

第3回美濃路マラニック

美濃路街道 58.7km 全コース完踏

一五年二月三日

フル百回楽走会
593
AKIRA MUTO

今回のスタート清洲宿



無事ゴール 宮宿



2月20日(水)第3回美濃路マラニックが行われました。美濃路街道は東海道宮宿と中山道垂井宿を結ぶバイパス道路の役割をした脇街道であり、東海道宮宿から濃尾平野を北上し中山道垂井宿までの7宿、14里24町15間、約58.7kmの道程でした。私は第1回、第2回的美濃路マラニックに参加し、垂井宿から清洲宿まではすでに走っているので、今回の清洲宿-宮宿完踏で美濃路街道の全行程完踏となり中山道完踏に次ぐ2つ目の旧街道完踏となりました。ゴールの宮宿には祖父、武藤銀太郎が兄とともに立てた料亭「魚半」の建物が現在も名古屋市の有形文化財として保存されています。祖父はその後、名古屋第九師団の金沢進駐に御用商人として同行、金沢でも料亭「魚半」を建てそこで結婚、落ち着いて我々家族が金沢で誕生、兄は今も三代目として金沢で「魚半」を継いでいます。

祖父が建てた料亭「魚半」宮宿



金沢で建てた「魚半」

名古屋市有形文化財

